

目標達成計画

作成日:平成29年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	これまで併設特養の厨房での食事の提供を受け、一部の食事のみグループホームで調理を行ってきたが、平成29年4月から全面的にグループホームでの食事作りを行うことになった。ただ食事を作るだけではなく、グループホームらしさをより出せるようにしていきたい。	ご利用者にとって、より食事が楽しみなものになるよう、①一人ひとりの好みや力を活かしながら、調理、盛り付け、配膳、食器洗い、後片付け、買い物等に参加していただく。②季節の献立や外食など、ご利用者の意見を伺い、企画に参加していただく。	①個々のご利用者の出来ることをより明確にし、支援計画書に反映させる。②定期的にご利用者の意見を伺い、食べたい物や季節感を取り入れた献立を作る。③地域へ外食に出かけたり、お弁当を持って外出する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。